



バリュエーション講座
ケース「晴海汽船株式会社」
第11回－補講

第11回目補講のトピック

- BS が絶対に貸借一致（バランス）する CF の作り方

手順1

BS 貸借エラーチェックを作る

Point

貸借一致は **ABS** 関数を用いてチェック

手順2

BS がバランスする現預金残高を仮計算する

Point

総資本 + 総負債 - 現預金以外の資産

手順3

BS 差額を全て CF として仮計算する

Point

資産: 前期残高 - 当期残高

負債: 当期残高 - 前期残高

資本: 前期残高 - 当期残高

手順4

BS の増減内訳表を作成する

Point

運転資本以外の **BS** 項目について
(直接法の場合は全 **BS** 項目について)
期首残高 ~ 期末残高の増減で残高計算を行う
増減表においては、±が逆になることに注意

手順5

利益剰余金の増減を当期純利益と
配当（その他増減）に置き換える

Point

当期純利益を更に税引前利益と法人税等に
分解すれば、間接法**CF**の起点ができる

手順6

CF で仮計算した他の BS 増減を内訳に置き換える

Point

間接法の場合は運転資本以外の項目
直接法の場合は全ての項目について実施

手順7

キャッシュフロー項目を並び替えて
営業CF、投資CF、財務CF等へ再分類

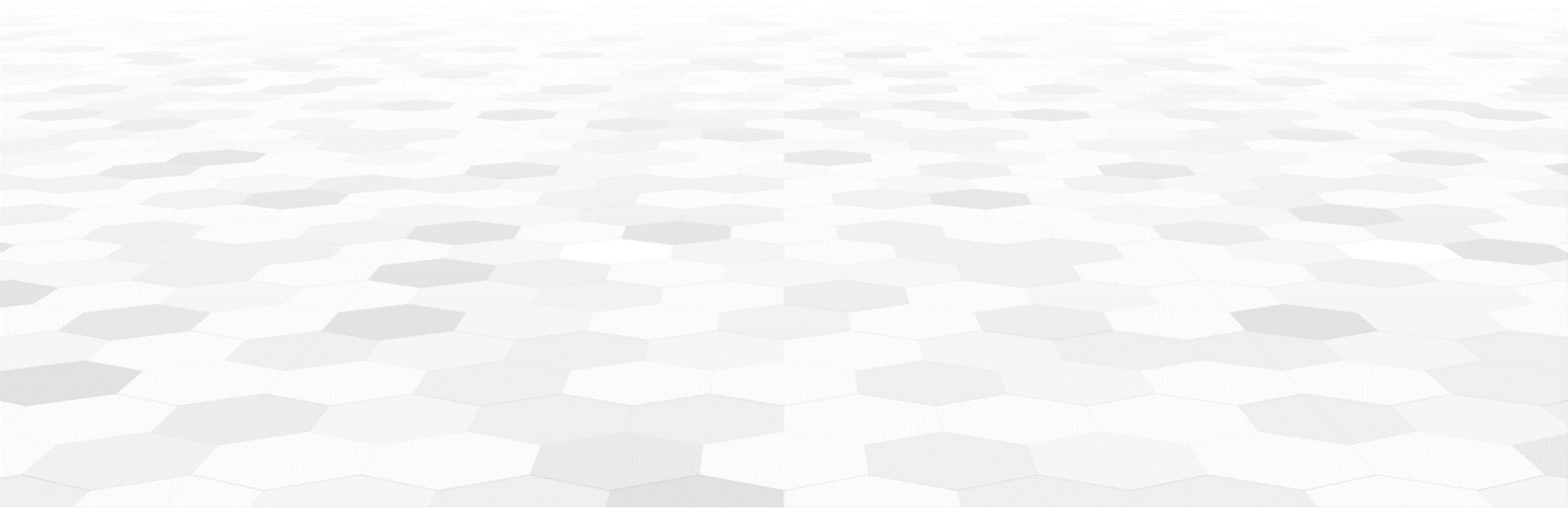
⇒ 完成

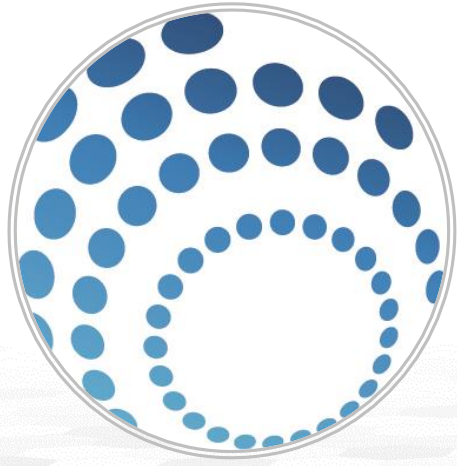
实训

講義まとめ

- **BSの貸借エラーチェックを最初に作成し、常に貸借が一致している状態を保ったまま作業を行う**
- 全ての BS 項目の増減を計算し、現預金の増減と一致することを確認した上で、必要な項目について1つずつ具体的な増減項目に置き換えていく
- 特に利益剰余金の増減を当期純利益とそれ以外の増減に分解するのがポイント。当期純利益を更に税引前利益と法人税等に分解すれば、間接法 CF の起点となる

質疑応答 - Q&A





バリュエーション講座
ケース「晴海汽船株式会社」
第11回－補講

終了